

医療機関・学校長・社会福祉施設管理者 様

結核の健診を忘れずに受けてください

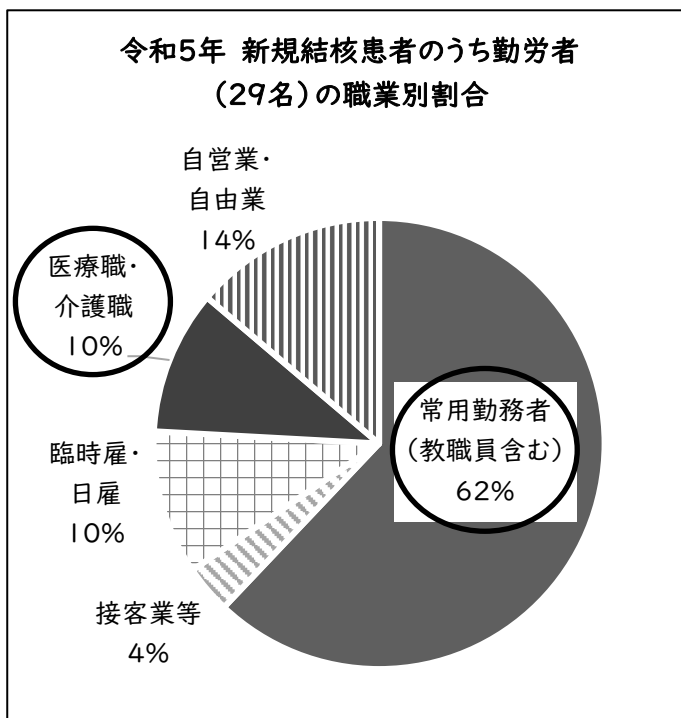
日頃は、定期健康診断の実施・報告にご協力いただきありがとうございます。

結核は、大田区内でも、年間100人以上の方（※潜在性結核感染症を含む）が

新たに診断されている現代の病気です。

早期発見し、早期に治療していくことが感染拡大の防止につながります。

大田区では、健診の精査未受診の方から結核患者が見つかっています！



◆新たに結核と診断された方の

約5人に1人は、

職場等の定期健康診断で発見されました。

◆医療職や教職員、施設職員などが結核を発病すると、子どもや高齢者など免疫力の低下した方に感染を広げる可能性があります。また、発見が遅れることで、重症化するおそれがあります。

早期発見のためには、年1回の定期健康診断が有効です。

職員全員が健康診断を受診できるよう、ご配慮をお願いいたします。